

札幌会場 4月

講習会・セミナーのご案内

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術指針

実験演習

ア
ス
ベ
ス
ト「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止
処理技術指針・同解説2018（指針概要と飛散防止処理
工事編）」講習会

■「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」発行と講習会の開催

前回の「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2006年版」は、平成18年改正建築基準法による建築物におけるアスベストの使用禁止、吹付けアスベスト及び吹付けアスベスト含有ロックウールの増改築時の除去義務等に伴い発刊されました。

今回の改訂は、発刊後10数年以上を経過し、その間に国土交通省の建築基準整備促進事業調査において、鉄骨造の既存建築物におけるエレベーター昇降路と廊下との取り合い部やカーテンウォールにおける壁と床との隙間等を通じたアスベストの飛散等数多くの問題点が報告されたこと、また、社会資本整備審議会建築分科会アスベスト対策部会において国土交通省と関連省庁の厚生労働省及び環境省が本書の改訂へ協力を行い必要な検討を行うこと等の方針が出たことに伴い行われたものです。

この度は、昨年全国4か所で開催したプログラムをもとに、特に関心の高い指針の概要と飛散防止処理工事にウエイトを置き、全体の講義時間をコンパクトにしたプログラムで開催することとしました。

既存建築物のアスベスト飛散防止処理等の関連業務に携わる方々におかれましては、是非ご受講いただけますようご案内致します。

■「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」の主な改訂のポイント

- ◆1. 関係法令、諸規準等の制定・改定による内容の更新
 - ・2006（平成18）年以降の関係法令、諸規準等を踏まえ、内容の更新をしました。
- ◆2. 建築部位を踏まえた飛散防止上の留意事項の記述
 - ・国土交通省以外の関係省庁のマニュアル等であまり記載のない建築的視点に立ったアスベスト飛散のおそれのある建築部位の隙間等を対象にした留意事項とその対策の記述を増やしました。
- ◆3. アスベスト除去等における事例対策シートを収録
 - ・これまで実際の現場で実施されてきたアスベスト除去の対策事例を調査編と施工編に分けてそれぞれシート化し可能な限り実務に役立つよう整理しました。
- ◆4. 工事前周知の具体事例
 - ・周辺住民等に対する工事前周知の方法についても具体例を示しました。
- ◆5. 石綿関係法令等の変遷をまとめて示しました。
- ◆6. その他
 - ・付録として文献等（「英国安全衛生庁のガイドブックの概要」、「建築物の解体等工事における石綿飛散防止対策に係るリスクコミュニケーションガイドライン」の概略）を追加しました。

主 催 一般財団法人 日本建築センター

共 催 一般財団法人 北海道建築指導センター

後 援 北海道、一般社団法人北海道建設業協会、一般社団法人北海道建築士会
一般社団法人北海道建築士事務所協会、一般社団法人北海道建築技術協会
一般社団法人北海道建築工事業組合連合会、一般社団法人北海道ビルダーズ協会

開催日	開催地	会 場	定員
2019年4月23日 (火)	札幌	北海道建設会館／8階A会議室 札幌市中央区北4条西3丁目1番地	70名

時 間	内 容（予定）	講 師（予定）
14:00 ~ 14:05	資料の確認等	「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」編集委員等
14:05 ~ 15:00	改訂概要 第1章 総則 第2章 調査・診断及び飛散防止対策の決定	
15:00 ~ 16:30	第3章 飛散防止処理工事	

※都合により、プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料（税込）	テキスト代（税込）	備 考	
一般	7,000 円	7,020 円	<テキスト> 書籍名：既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018 編 集：既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018編集委員会 編集協力：国土交通省住宅局建築指導課 発 行：一般財団法人 日本建築センター ISBN:978-4-88910-173-7
日本建築センター 情報交流会 正会員	6,000 円	6,310 円	
北海道建築指導 センター 情報会員			

※テキスト：購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。

※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

アスベスト+20190207 (裏)

お申し込み手順・ご注意

1	「本申込書のFAX」又は「BCJ Webサイト : http://www.bcj.or.jp 」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。	3	「複数の請求にかかる代金を一括してご入金される場合」や「申込内容を訂正される場合」は、事前下記問合せ先にご連絡下さい。入金確認後に【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。
2	【請求書】は、開催日の約3か月前から集金代行会社が発行・郵送致します。「1申し込みにつき1枚」発行します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。	4	主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料及び書籍代を払い戻します(振込手数料は主催者が負担)。それ以外の理由による入金後のキャンセル、変更及び払い戻しは致しません。

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018 (指針概要と飛散防止処理工事編)」講習会

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼		▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			
2019年4月23日 (火)		札幌	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
受講料 (税込)		テキスト代 (税込)	合計 (税込)	▼該当する金額欄に○印を記入して下さい	
費用	一般	7,000 円	7,020 円	14,020 円	テキスト： 既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018 ●テキストについて ・必要な場合のみお申し込み下さい ・購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。 ●上記「お申し込み手順・ご注意」をご一読下さい
			持参する	7,000 円	
	日本建築センター情報交流会正会員 又は 北海道建築指導センター情報会員	6,000 円	6,310 円	12,310 円	
			持参する	6,000 円	
参加者氏名 (フリガナ)			①日本建築センター情報交流会正会員番号 又は ②北海道建築指導センター情報会員資格の有無 (両会員に該当する場合は、①のみご記入下さい) ①の情報交流会正会員番号： E — ②の情報会員資格 (有の場合のみ○を記入) :		
勤務先名 (請求書宛名)			部署名・役職名		
請求書送付先 (〒 —) 都道府県				申込担当者氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です)	
電話番号 (勤務先等の日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)			FAX番号 (こちらに参加証をお送りします)		
◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他					
◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他					
◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他					
◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上					
◆関連資格等について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 建築設備士 5. アスベスト関係の講習修了等 (具体講習名:) 6. 該当なし					
◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している					
◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他					

個人情報について

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。